



FOLFIRINOX療法を 受ける方へ

はじめに

この小冊子には、FOLFIRINOX療法について、使用される薬の内容や起こり得る副作用の種類とその対策についてまとめてあります。

これからFOLFIRINOX療法を受けられる皆様が、安心して治療を受けられるために、この小冊子を役立てていただければ幸いです。

神戸大学大学院 医学研究科
内科学講座 腫瘍・血液内科学分野
南 博信

目次

すい臓の働き	2
FOLFIRINOX療法 安全に投与を受けるために	3
FOLFIRINOX療法 治療スケジュール	4
FOLFIRINOX療法 おくすり	6
FOLFIRINOX療法 副作用とその対策	9
予想される主な副作用	9
注射部位の反応／アレルギー反応	10
アナフィラキシーショック	11
口の周りのしびれ・疼痛	12
手足のしびれ	13
吐き気・嘔吐	14
白血球減少・血小板減少・感染症・貧血	15
下痢	16
脱毛	17
口内炎	18
皮膚の障害	19
肝障害・腎障害	20
筋肉の痛み	20
重大な副作用 間質性肺炎（呼吸困難）	21
Q&A 治療を進めていく上で	22

安全に投与を受けるために

治療を受ける前の確認事項

以下に当てはまる項目があればチェックして、必ず注射の前に担当医や看護師、薬剤師に伝えてください。

また、以下の項目は毎回の治療の前にチェックしてください。

チェック

- オキサリプラチンやその他の白金製剤の治療を受けたことがある。
- 以前に使用した薬（飲み薬、注射薬、坐薬、塗り薬、貼り薬など）や食べ物で「発疹」や「かゆみ」などの症状が出たことがある。
- 手足や口などにしびれがある、文字が書きにくい、ボタンをかけにくい、飲みこみにくい、歩きにくいなどの症状がある。
- いつもより体調が悪い。
- 風邪をひいている、熱がある。
- 腎臓、肝臓、肺、心臓の病気がある。
- 現在、服用している薬（市販の薬、サプリメントも含めて）がある。
- 妊娠・授乳中である、もしくは妊娠している可能性がある。